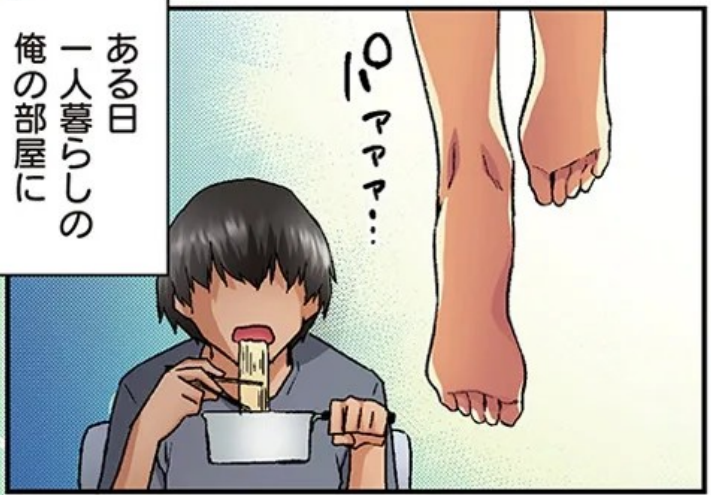




ある日
一人暮らしの
俺の部屋に



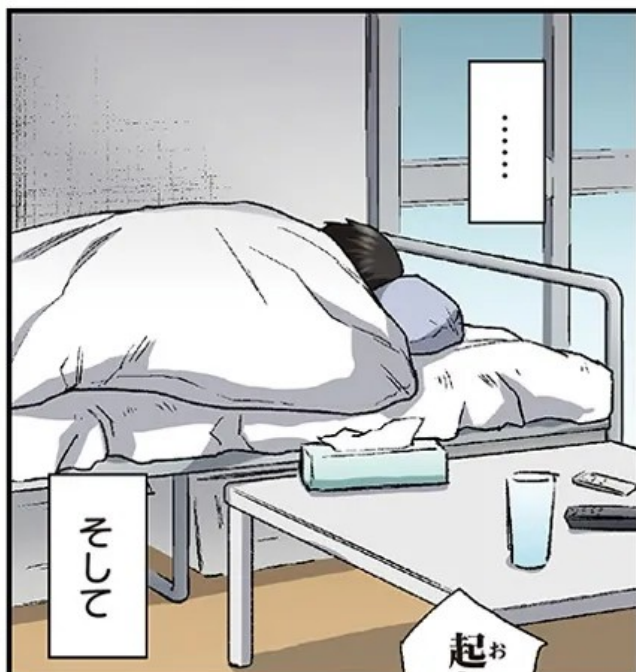
少女が現れた
あらわ



たぶん

まん

早く起きないと
会社に遅刻するんじゃないのか!?



お
まさよし
起きろ昌義!!





どういうわけか俺は
このウラルという
ダークエルフの少女と
同棲することになった

えーすけ pre-sents

えっちな^{がっしょく}褐色エルフ
との暮らしか方^{JK}

まだねみーよー
昨日^{きのう}ウラルが
寝させてくれ
なかったからさー

!!

もう知らん!
遅刻でも何でも
してしまえ!!

とっ
とっ

ポカッ

あれは!!
お前から...

私は学校に
行くからな!

いってー
目覚めちゃったよ...

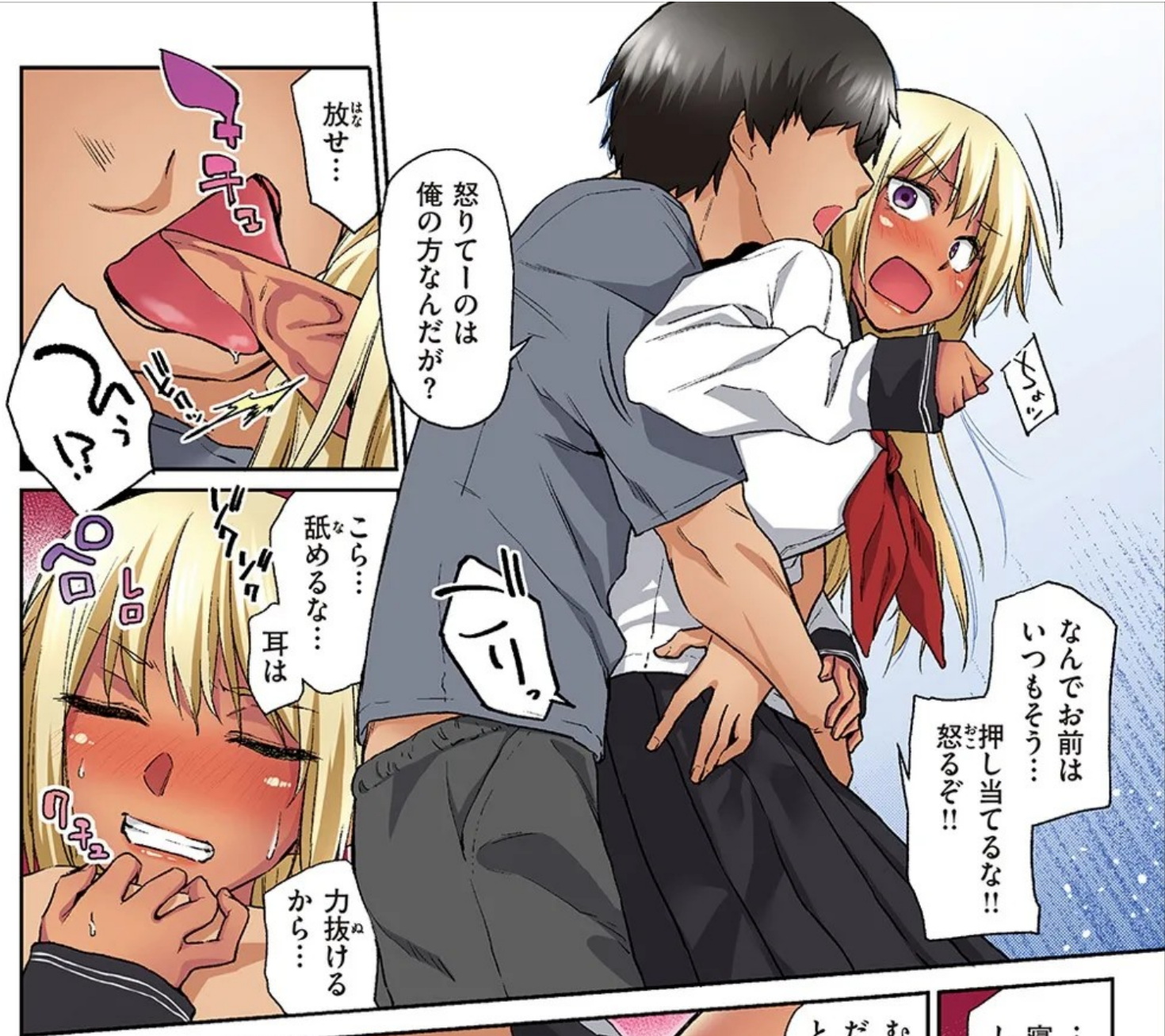
?

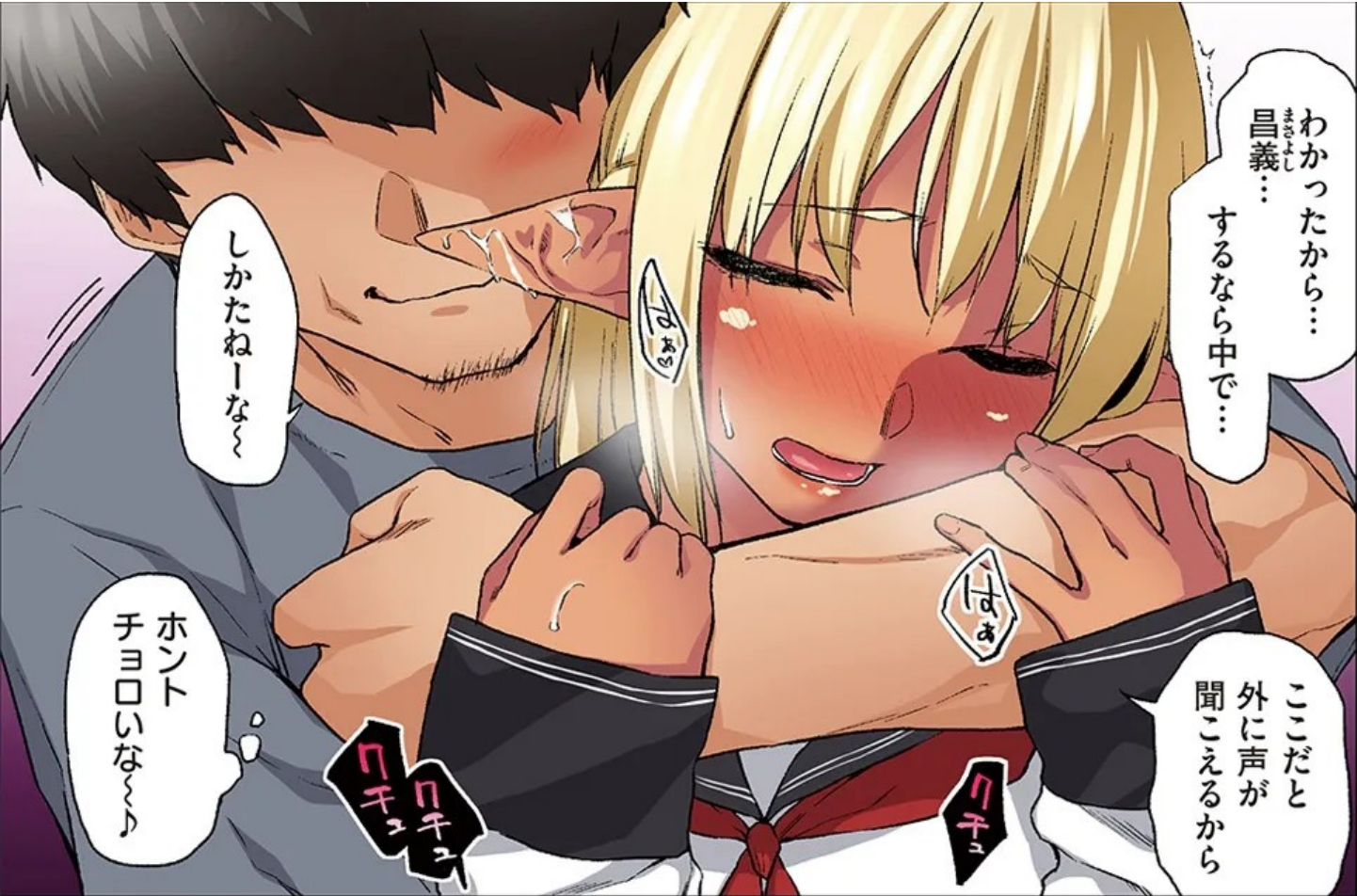
まったく
人間という種族は
ああもだらしな
いものなのか?

こまったものだな

.....
ッ







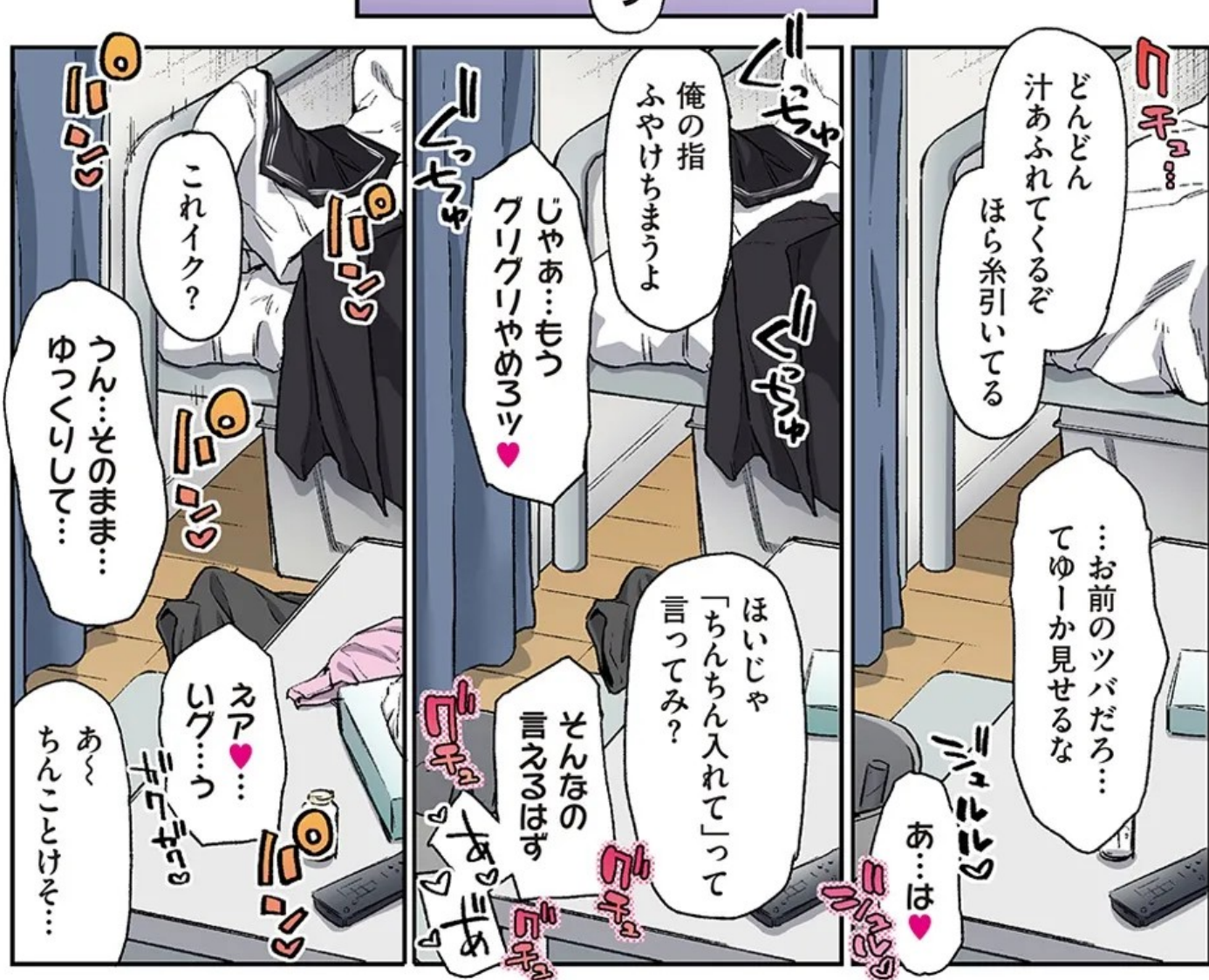
わかったから…
昌義…
するなら中で…

ここだと
外に声が
聞こえるから

しかたねーな〜

ホント
チヨロいな〜

あっ



どんどん
汁あふれてくるぞ
ほら糸引いてる

…お前のツバだろ…
てゆーか見せるな

あ…は

はいじゃ
「ちんちん入れて」って
言ってみ?

そんなの
言えるはず

じゃあ…もう
クリクリやめろッ

俺の指
ふやけちまうよ

これイク?

うん…そのまま…
ゆつくりして…

えア…
いグ…う

あ〜
ちんことけそ…



はあ…
気持ちよかった〜

うわ…
まだ出るし

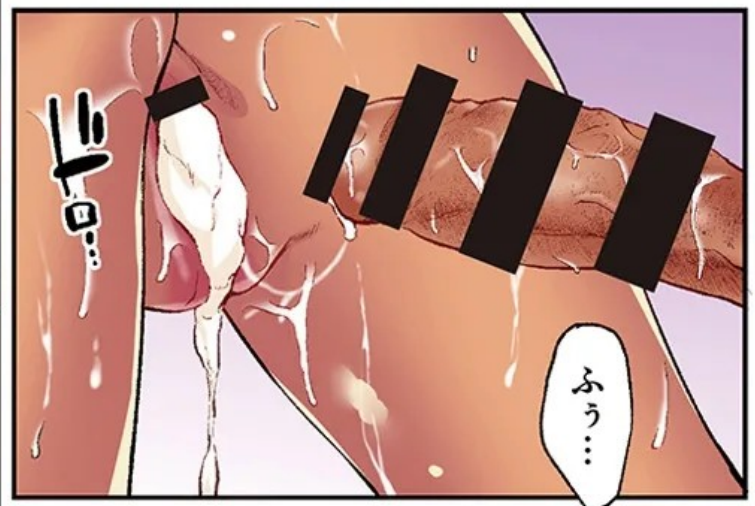


めっちゃ出た

あーあ汁だらけ…
たまには布団干すかー



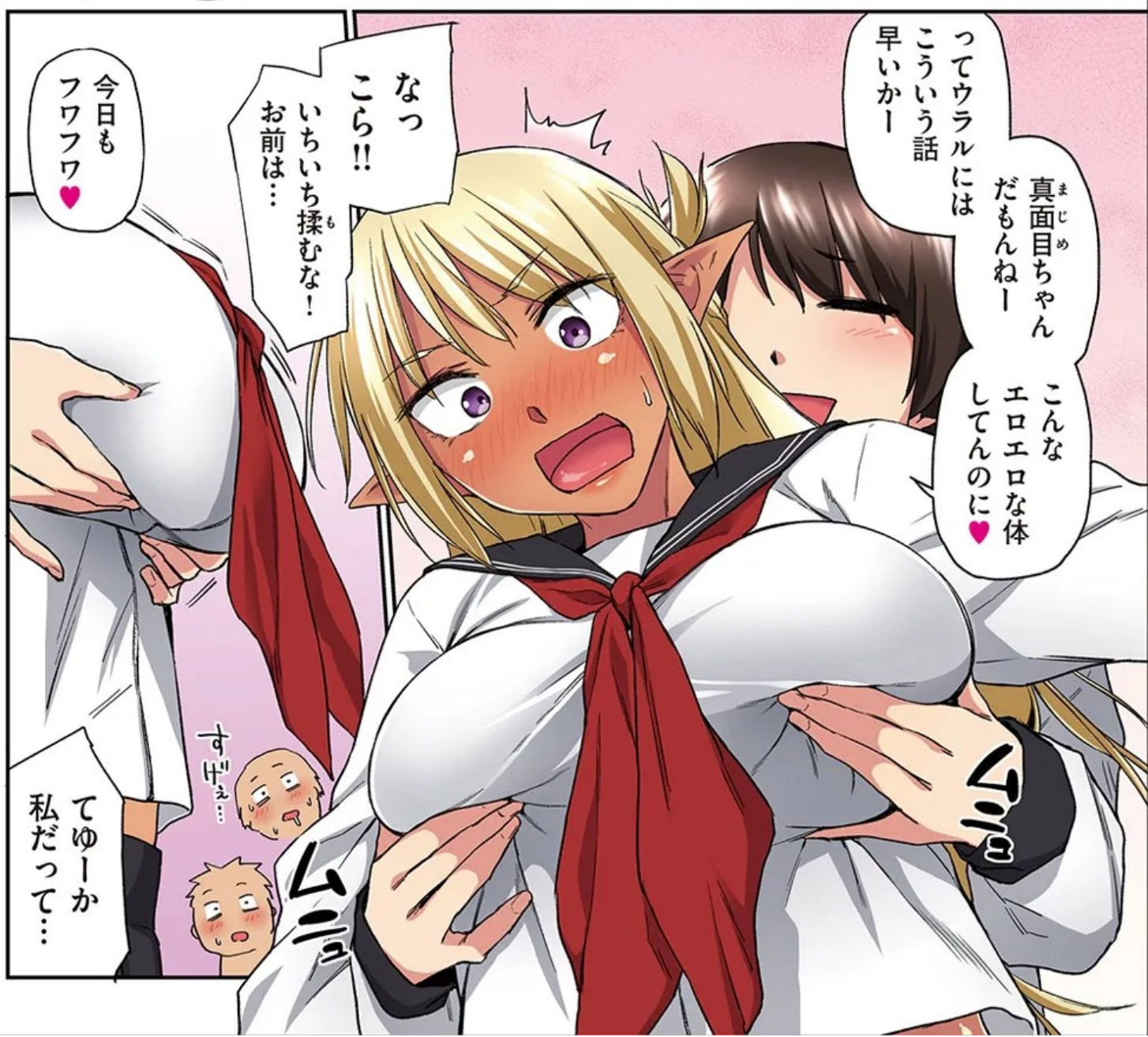
もったいね



ふう…







昨日の夜
(3回戦目)

…いや言えない
あんな爛れた生活を
送っているなんて…

ズン
ズン
ズン

んんんんん

ズン
ズン
ズン

ビクン
ビクン

とろろ

ふん

全然ちんこ
なえぬーんだけと

もー強がつちゃって
かわいい〜♪

ぽてぽて

……

ぽてぽて

とにかくさー
疲れるとかじゃない
じゃん？

だま

そうそう

特別に思われてる
みたいなさー？

特別？

そうだよー
それだけ好きって
ことじゃん？

ぎゅ

暑い…

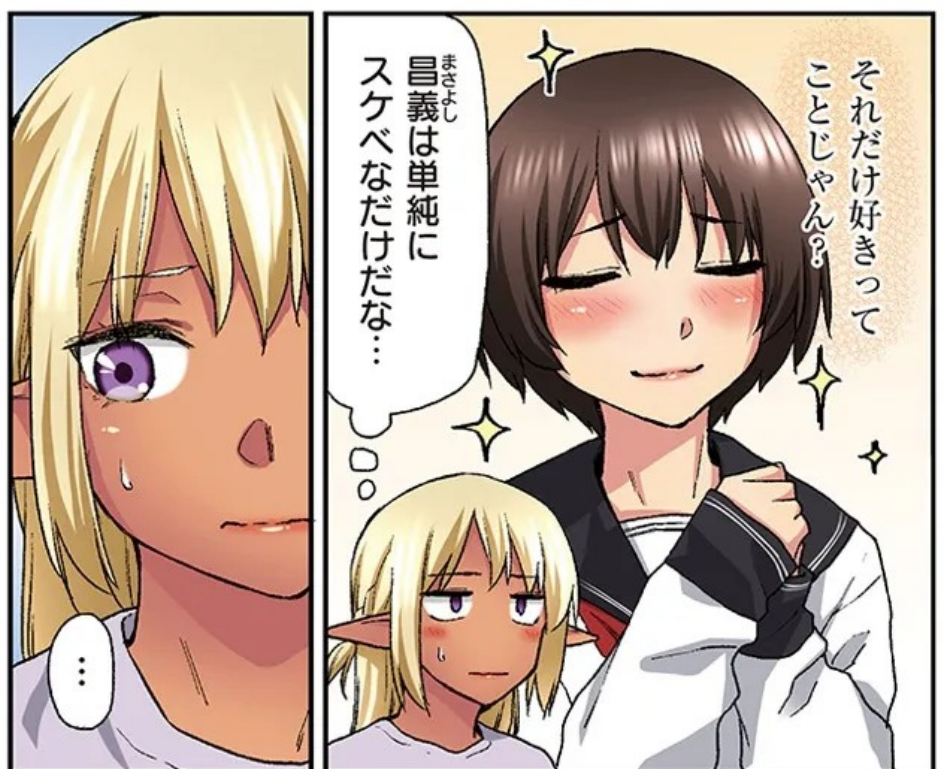
良い匂い…♡

ぎゅ

まあ…それなら
悪い気もしないん
だけど…

ただいまー
ウラルにお土産
あるぞー







こんなの
見たこともないぞ

しんどう
振動すご...

もっと強くなるし

これ...たぶん
入れたりもするん
だよな...

入れたら先の
でっばりとか...
すごそうだな...

でも短いし
柔らかいから
大丈夫か...?

いやてゆーか
まだ使っていていいなんて
一言も言っていないん
だが!?



おっ早速
いじってるな?

は!?
いやこれは...

ってなぜ全裸!?

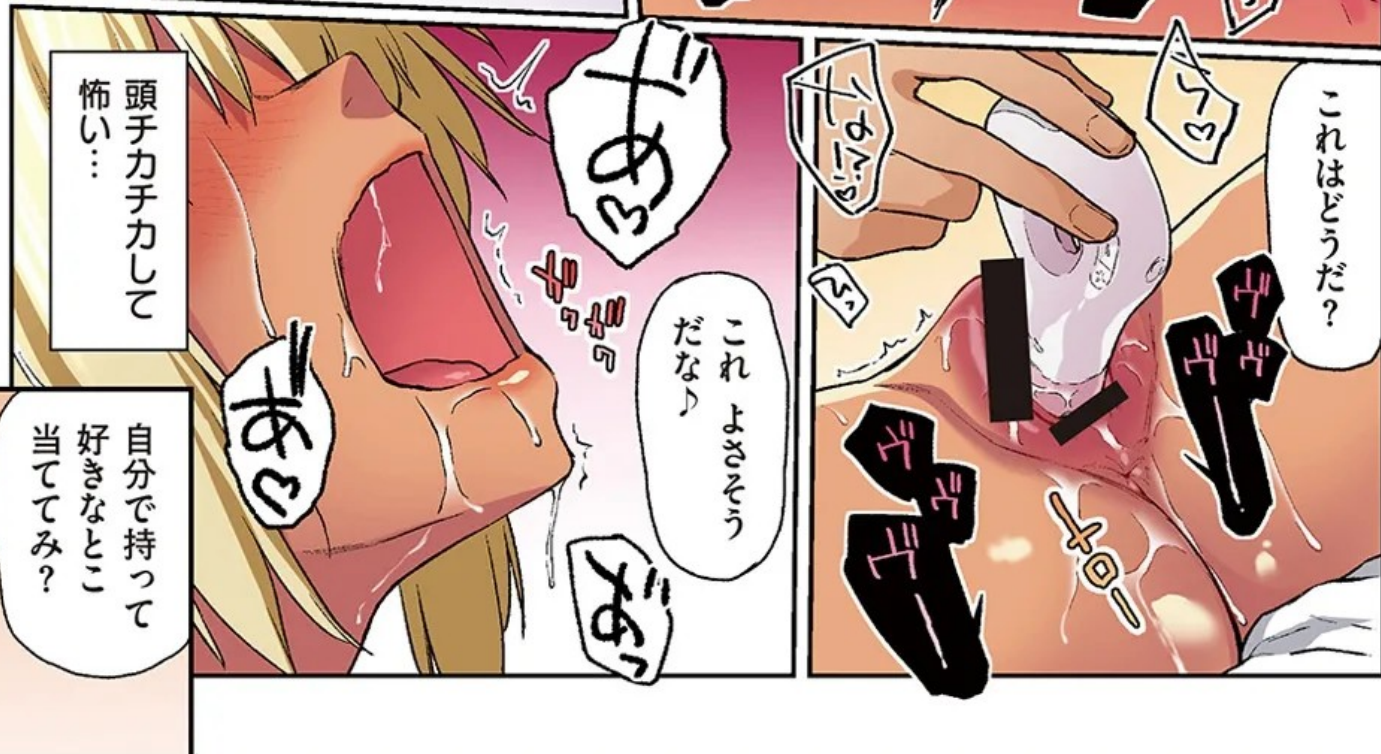
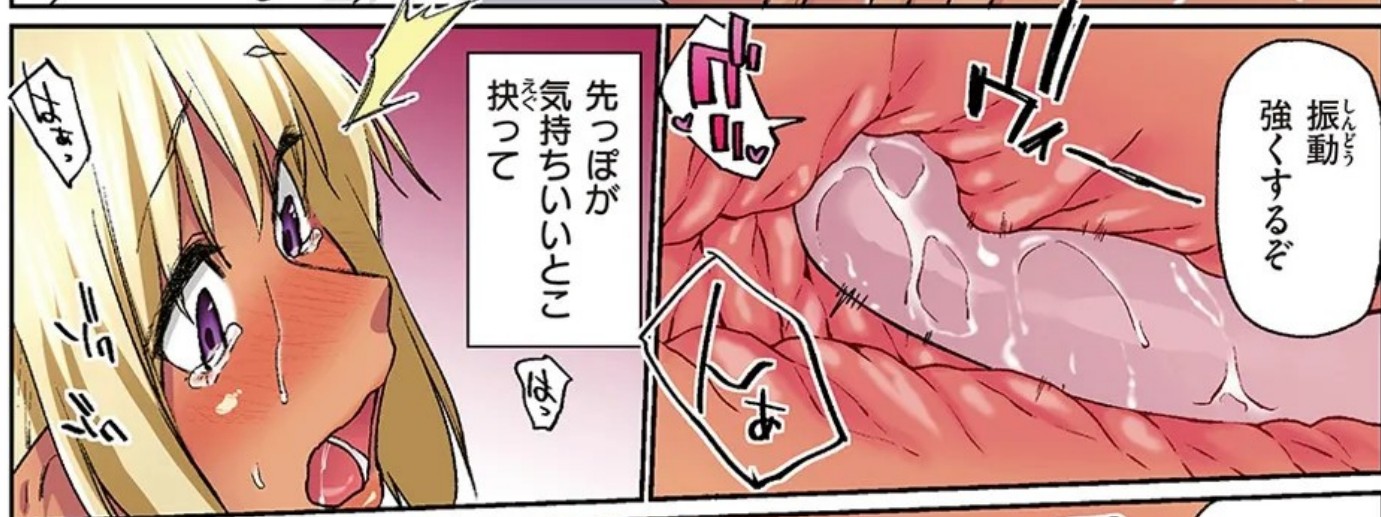
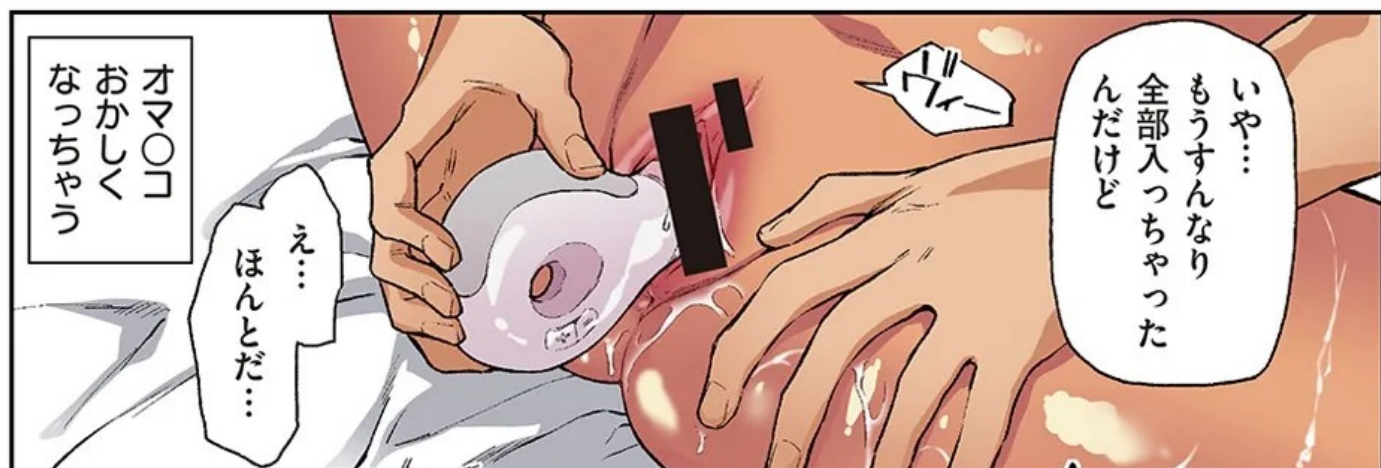


こんなの使われたら
女なんてみんな...

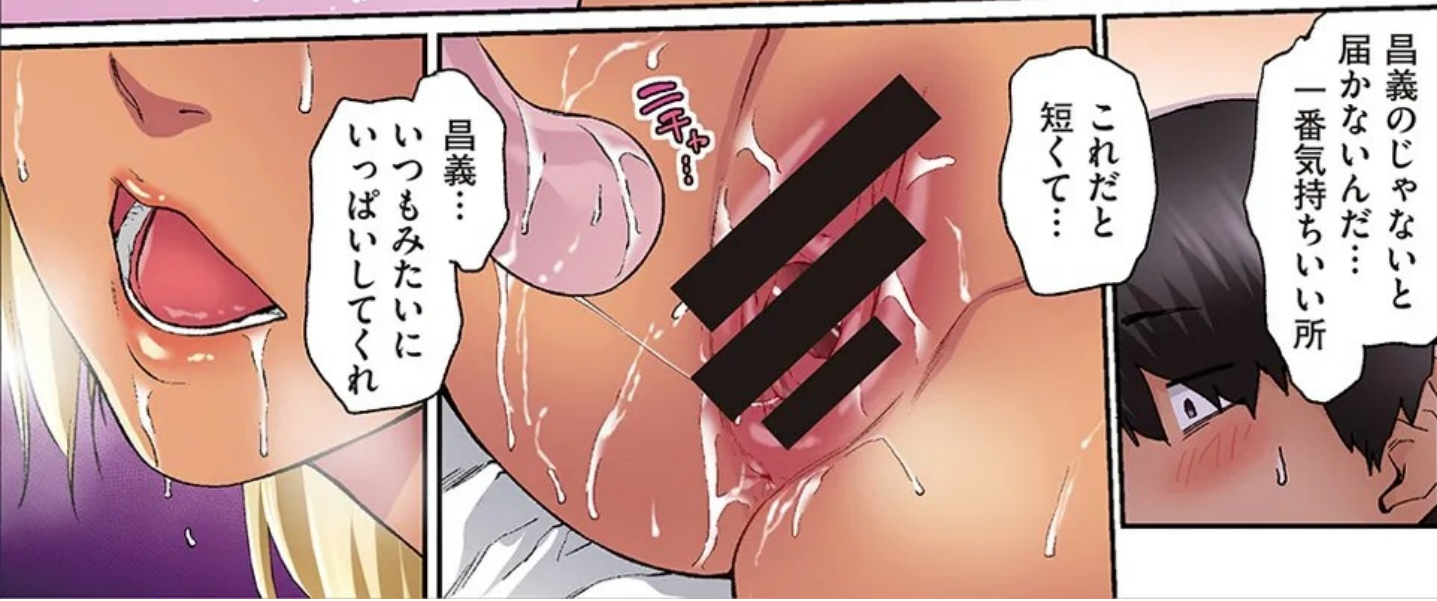
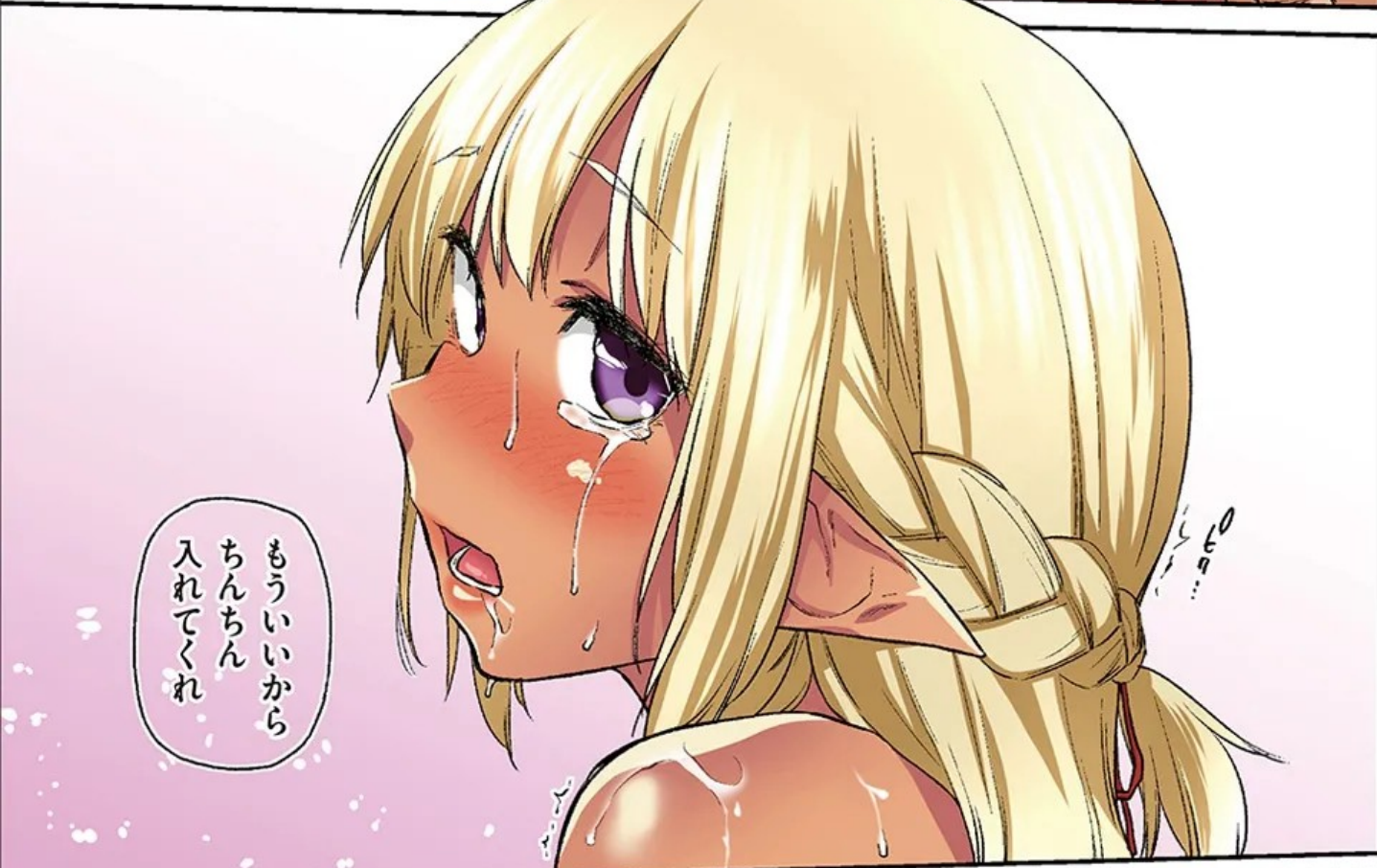


しかし人間は
なんてものを
発明するんだ





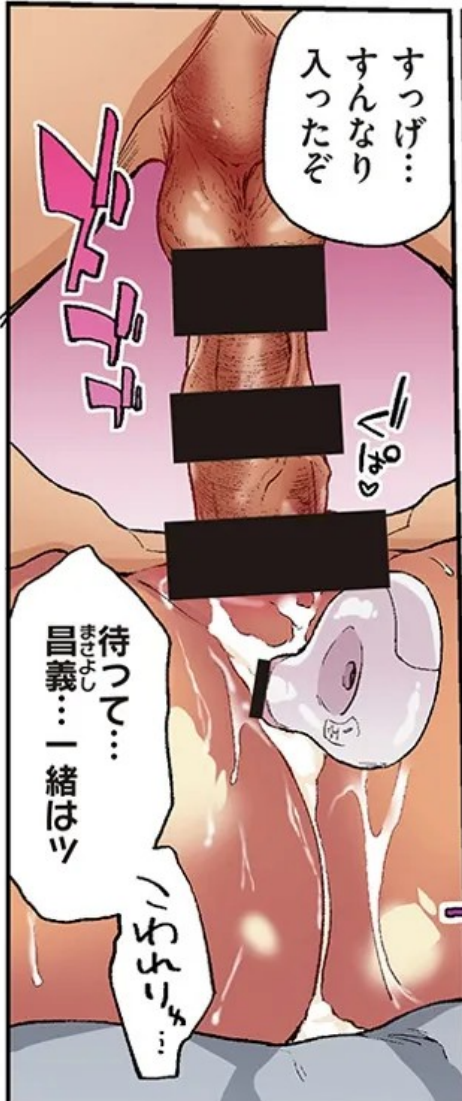
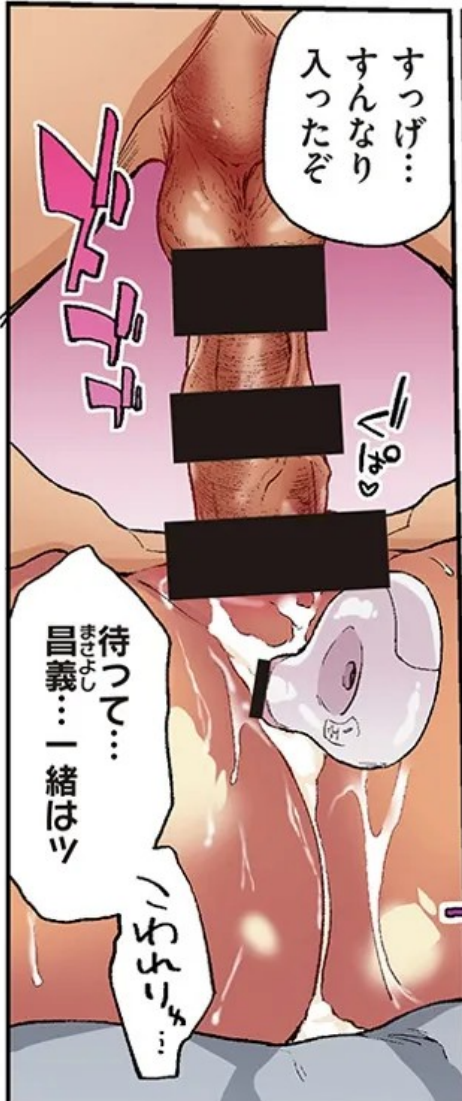
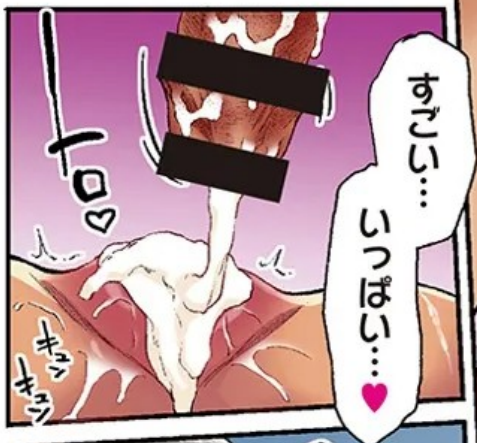














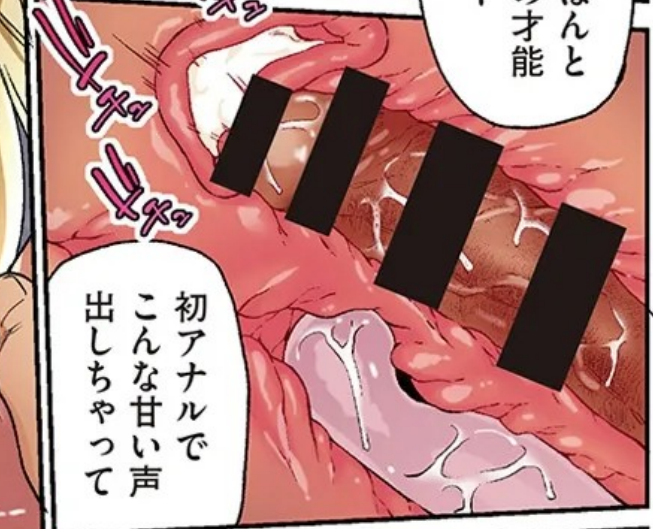
聞いてねーか？
トロ顔



あー締まる
グッチャグチャ

気持ちい

ウラルはほんと
セックスの才能
あるよな



初アナルで
こんな甘い声
出しちゃって



やば...
締まって...
バイブの振動が
こっちにも伝わる...

おかしく
なる...

頭...



昌義...
も...だめ...
おしりの振動が...

あばれて...

ちんちんも
すくって...

ウラル…ツ

!!

やじおちご
はいりふとくね…

出るツ

すじ…
硬くて…
奥まできて…

あめ…これ

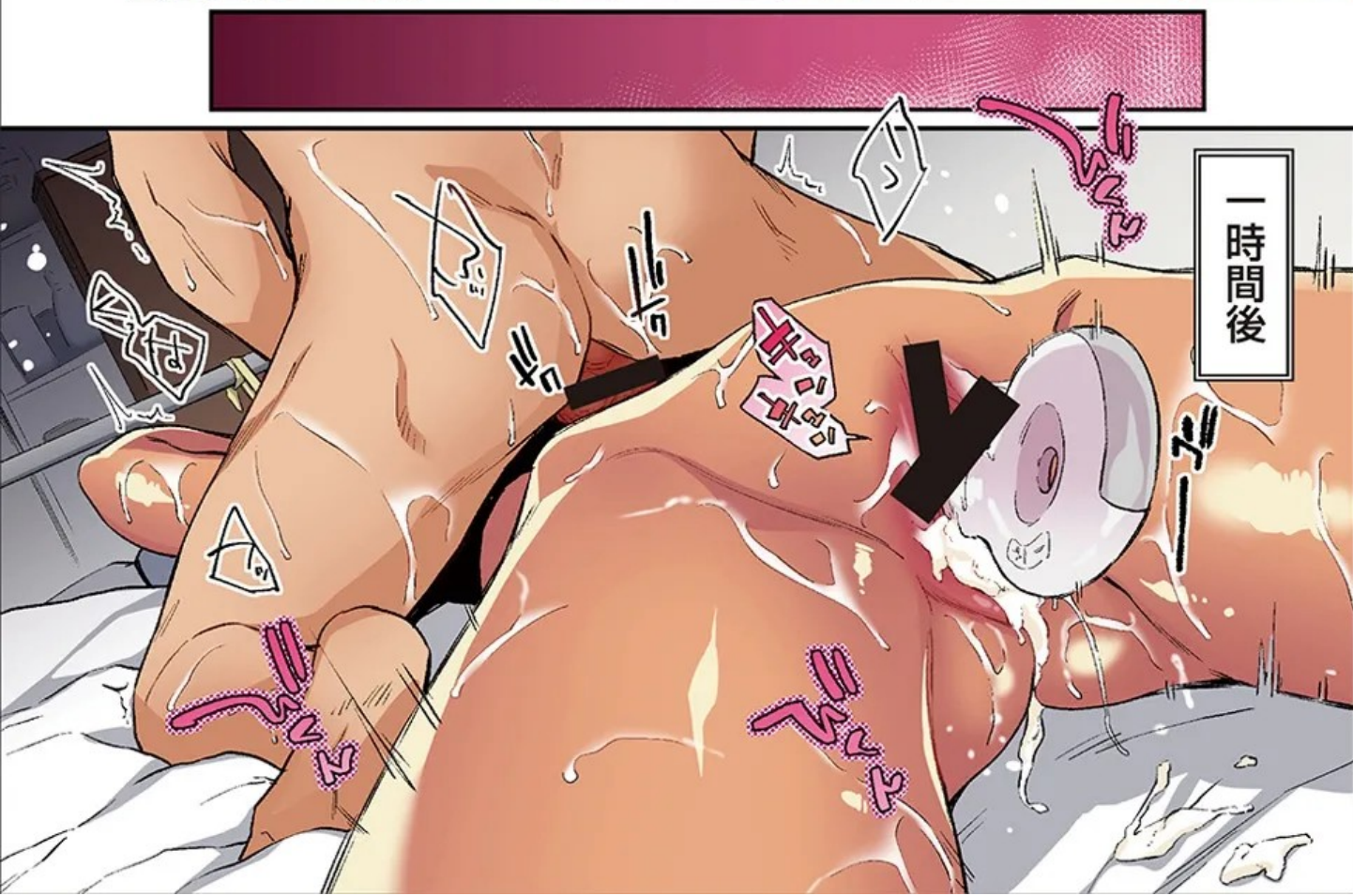
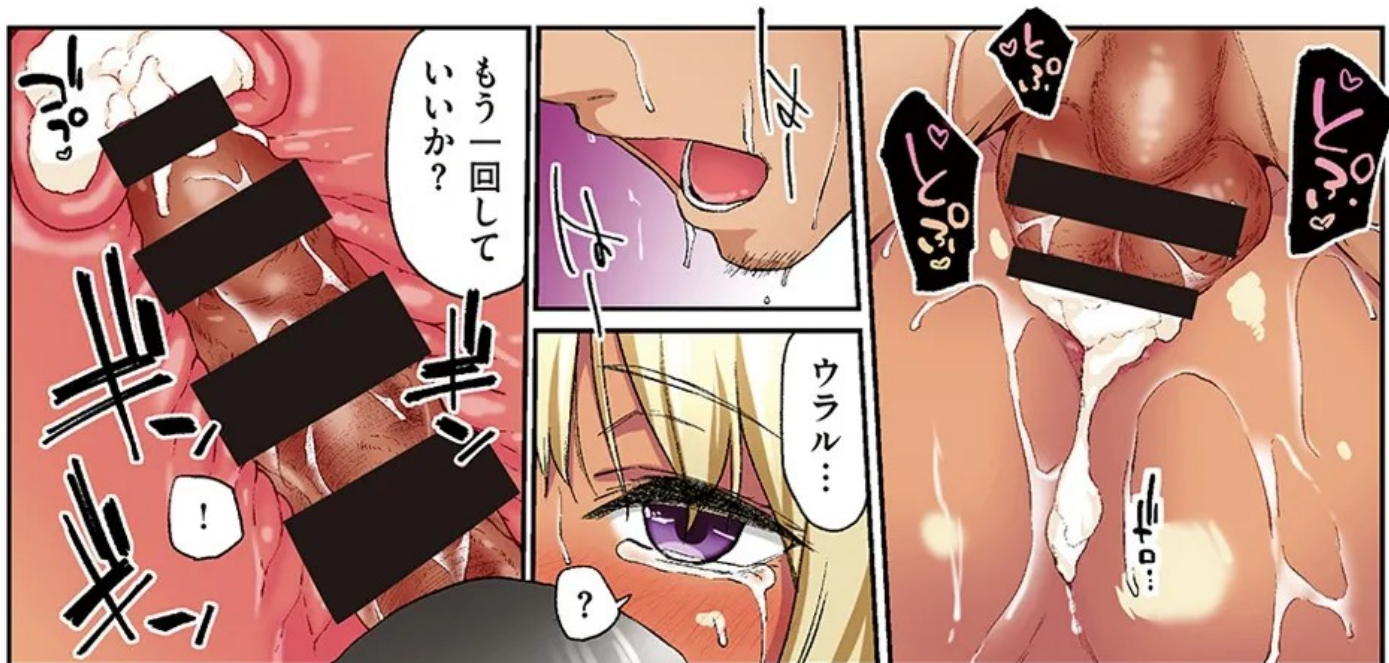


やじおちご…

おはじく

いつ

♡





後日...



えっちな褐色エルフJKとの暮らし方●つづく